

伸びよう 伸ばそう
ひむかの青少年

77号

令和8年2月 発行

はぐくむ

「家庭の日」「少年の日」ポスターコンクール 最優秀賞受賞作品



家庭の日



表彰式の様子

県立佐土原高等学校 1年
まつもと こはる
松元 小遥さん



表彰式の様子

鵬翔中学校 3年
いけだ こきち
池田 虎吉さん

「家庭の日」「少年の日」ポスターコンクール入賞者

賞	氏名	学校名	学年	賞	氏名	学校名	学年		
家庭の日	最優秀賞	まつもと こはる 松元 小遥	県立佐土原高等学校	1	少年の日	ごとう さち 後藤 倅	県立高千穂高等学校	1	
	優秀賞	たなか たろう 田中 瑚太郎	高原町立広原小学校	2		優良賞	さな 菜 小森 沙菜	宮崎日本大学高等学校	3
		いけだ こきち 池田 恵菜	宮崎市立大淀小学校	6		最優秀賞	いけだ こきち 池田 虎吉	鵬翔中学校	3
	優良賞	なかごし わかば 中越 若葉	都城市立西中学校	3		優秀賞	なりまつ あゆみ 成松 歩美	鵬翔中学校	2
		かい ももた 甲斐 百々葉	宮崎市立小戸小学校	1		優良賞	じつひろ あやめ 実広 紋芽	県立佐土原高等学校	1
		こじま ひろと 児島 大翔	宮崎市立櫛北小学校	3			さぎやま あき 杉山 愛季	県立佐土原高等学校	2
		かしま ゆき 鹿嶋 幸恵	国富町立本庄小学校	4			ほん だ はるみ 本田 陽海	宮崎市立広瀬北小学校	3
		いちじょう りお 七條 莉緒	延岡市立南小学校	4			やまだ みちな 山田 迪奈	日南市立飫肥小学校	4
		かりや いっさく 仮屋 衣朔	宮崎市立大淀小学校	5			かとう りゅうあ 加藤 龍空	串間市立金谷小学校	5
		かわの たいが 河野 泰駕	日南市立南郷小学校	5			よこやま さ 横山 紗空	えびの市立加久藤小学校	5
		やまぐち りん 山口 凌空	延岡市立土々呂小学校	6			あかぎ 萌 赤木 萌李	宮崎市立宮崎中学校	1
		よしだ 彩希 吉田 彩希子	宮崎市立生目中学校	1			たなか ゆう 田中 優羽	都城市立沖水中学校	2
		くろぎ 笑舞 黒木 笑舞	高鍋町立高鍋東中学校	1			はら だ かの 原田 白華	都城市立西中学校	3
	いまむら ひな 今村 妃那	国富町立八代中学校	2	いけだ まゆ 池田 真悠			県立佐土原高等学校	1	
いけだ こきち 池田 虎吉	鵬翔中学校	3	やまもと そう 山本 颯太	宮崎日本大学高等学校	3				

「はぐくむ」は宮崎県青少年育成県民会議の広報紙です。

〒880-8501 宮崎市橋通東2丁目10番1号 県庁福祉保健部 こども家庭課内
電話:0985-44-2836 FAX:0985-26-3416 Eメール:miyazaki-sik@ab.auone-net.jp

ホームページは
こちら



「青少年の主張 宮崎県大会」& 「少年の主張 全国大会」の様子

「青少年の主張宮崎県大会」は、次代を担う青少年の皆さんに、日常生活の中で考えていることや感じていることを表現していただくことをねらいの一つとして、毎年開催しています。

本年度は、学校関係者やPTA、地域の青少年育成団体、県民会議会員、市町村民会議等に広く案内をさせていただき、8月6日(水)に宮崎市民プラザオルブライトホールで開催しました。作文応募総数は、664点で、作文審査を経て、14名の皆さんが大会当日に発表しました。自分の将来の生き方に関することや、防災、平和への願い、さまざまな社会問題など個性あふれる内容で、みずみずしい感性で生き生きとした主張が聞かれました。

なお、少年の部で最優秀賞を受賞した合田 采さんが11月16日に東京で開催された全国大会に参加し、努力賞を授与されました。



於：宮崎市民プラザ



於：国立オリンピック記念青少年総合センター

最優秀賞受賞作文(少年の部、青年の部)は
右の二次元コードから確認できます→



「青少年の主張宮崎県大会」少年の部
最優秀賞受賞 国富町立本庄中学校 3年
ごうだ さい
合田 采さん

「青少年の主張宮崎県大会」受賞者

少年の部

最優秀賞

合田 采

国富町立本庄中学校

3年 情報社会と付き合っていくために

優秀賞

兵頭つばさ

国富町立八代中学校

3年 平和を紡ぐ

優良賞

池田 彩音

宮崎市立生目台中学校

3年 命の重さと向き合う社会へ

三池 心那

明星視覚支援学校中学部

3年 心でつながる

厚地 萌衣

日向学院中学校

2年 対面コミュニケーションについて

鈴木 茉心

宮崎市立生目台中学校

3年 未来への希望と自分の在り方

太田 聖

宮崎市立赤江中学校

3年 支えられて、今の私がいる

上島 日和

綾町立綾中学校

3年 部活動の意義

瀬戸口華奈

日南市立榎原中学校

3年 ターンテーブルの向こうで

吉永恵俐奈

高原町立高原中学校

3年 言葉を紡ぐ

青年の部

最優秀賞

下村 泰弘

本庄高等学校

1年 「好き」を未来につなげたい

優秀賞

志賀 千空

高鍋農業高等学校

2年 食卓に笑顔の花を咲かせるご馳走和牛

優良賞

鈴木 摩耶

福島高等学校

1年 宮崎最南端の町で

三統 梓未

延岡星雲高等学校

2年 ここが私の夢を追う場所



中学生・高校生が
思いを知事に伝えました

「知事に伝えよう 私の思い」

知事から発表に対する質問と感想をいただきました 

「青少年の主張宮崎県大会」において、少年の部・青年の部それぞれの最優秀賞・優秀賞を受賞した5名の皆さんが出席して、「知事に伝えよう 私の思い」を、県庁本館講堂で実施しました。

緊張の中にも和やかな雰囲気、一人一人が自分の思いをしっかりと知事にお伝えし、また、知事からの質問に答えたり、知事のご感想をお聞きしたりしました。

自分の思いを知事に直接発表できたこと、また知事と対話できたことは貴重な体験であり、これからもずっと心に残る思い出になったことでしょう。

令和8年1月4日(日)UMKテレビ宮崎「のびよ!みやざきっ子」で放映されました



少年の部 (中学生) の発表の様子



青年の部 (高校生) の発表の様子

青少年育成・支援地域活動 モデル事業

青少年育成・支援地域活動モデル事業とはどのような事業でしょうか



青少年の健全育成のため家庭や地域の果たす役割はきわめて大きく、公益社団法人宮崎県青少年育成県民会議では、豊かな人間関係に支えられた地域づくり・家庭づくりと、青少年非行防止のための環境浄化を重点目標として取り組んでいます。

その普及促進を図るため、青少年育成・支援地域活動モデル事業において、モデル団体を指定するとともに活動助成金を交付し、地域等の連帯を通じて青少年の健全育成活動を推進し、その効果を他の地域にも波及させることを目的として実施する事業です。

モデル事業の種類は、以下の3種類としています。

- 1 県民会議が提唱している「家族がふれあう5つの共感活動」(共遊・共食・共話・共汗・共働)をテーマとした体験活動等を地域において促進する事業
- 2 地域の自然や歴史、文化、職業等を学ぶ体験活動等とおして、地域への誇りや愛着を高める事業
- 3 青少年が自分の将来について考えることを地域で支援・促進する事業

本年度指定しているモデル3団体の活動の様子

高鍋町

公益財団法人
石井十次顕彰会



石井十次の思いやりや助け合いの精神、業績を知る機会として、冊子等の発行を行っています。また、研究発表や劇の継続開催など、子どもたちが主体的に参加できる活動に取り組んでいます。

高鍋町

高鍋町文化協会



高鍋町内の文化団体との交流や、町民の文化の向上を目的としている団体です。小中高生とともに地域の伝統芸能の継承や、作品展示、また姉妹都市の朝倉市との文化交流など、様々な活動を行っています。

小林市

坂元地域活動クラブ



幼児から祖父母までの世代間交流事業を展開し、手作りおもちゃで共に遊んだり、自然体験を行うなど、地域に根ざした子育て支援、よりよい地域づくりに取り組んでいます。



メディア安全指導員の活動



スキルアップ研修の様子



宮崎県警との連携研修会の様子



高岡中学校での講義の様子



江平小学校での講義の様子

○今回の学習で分かったことは、10時間近くかそれ以上寝ることです。寝ることは私たち人間にとって日課だけれども、私たち子供は明らかに寝る時間が足りない、または寝る時間が遅い子がたくさんいて、寝不足、脳の働き、成長などの重要なことがかけていき、成長期なのに夜遅くまでスマホなどのインターネット等をしているから、「成長が遅れる」や「成長期が短くなってしまふ」など、どれも大変なことで、ちゃんと8時くらいに寝ることが大切ということが分かりました。(宮崎市立江平小学校 4年生)

○今日のメディア安全教室の話聞いて、スマホは私たちの脳や勉強にも影響することが分かった。そしてスマホはいろいろな問題、事件にも関わっていることが分かった。これからは、スマホのルールを家族や自分で決めてスマホを安全に使い、スマホを毎日使うのではなく、家族との時間も大切に自分の安全を守るように過ごしていきたいなと思いました。(宮崎市立高岡中学校 1年生)

宮崎県青少年育成県民会議では、乳幼児や成長期の青少年に与えるメディアの影響、そしてその対処法などを啓発する「宮崎県メディア安全指導員」を県内全域に派遣しています。

子どものメディア(テレビ・スマホ・ゲーム機・インターネット等)との接触の現状や問題点、具体的な対応策などを、各小・中・高・特別支援学校での授業や学校保健委員会、幼・保・学校の参観日やPTA家庭教育学級、公民館や行政機関の研修等で講話を行います。詳しくは、宮崎県庁または宮崎県青少年育成県民会議のホームページから「メディア安全指導員」と検索するか、右側の二次元コードからアクセスしてください。

詳しくは
コチラ



作文
募集

「青少年の主張宮崎県大会」

募集対象・期間

中・高・特別支援学校の生徒を対象に主張作文の募集を5月～6月に行います。

詳細は各学校の先生にお尋ねのうえ、ふるってご応募ください!!

少年の部(中学生)の最優秀賞受賞者は、全国大会(東京都)に推薦し、大会に出席します。

開催日時

令和8年

8月12日(水)
13:00～

開催場所

宮崎市民プラザ
オルブライトホール

「家庭の日」「少年の日」 ポスターコンクール作品募集

募集時期

令和8年
夏休み明けの
9月
(募集案内は5月)

募集対象

小・中・高・特別支援学校の
児童・生徒

※ 入賞者には図書カード、応募者全員に参加賞を進呈
※ 詳細は各学校の先生にお尋ねください。

皆様の
御支援と御協力を!

会員 募集

宮崎県青少年育成県民会議は、官民一体となって、本県の青少年育成活動に取り組む民間団体です。関係行政機関や民間企業の御支援をいただきながら、「地域で青少年をはぐくむ」機運を高めて参りますので、御理解、御協力をお願いいたします。

個人会費 年間 1,000円 団体会費 年間 3,000円

賛助会費 年間 10,000円(1口)《何口でも大丈夫です》

「困ったとき、悩んだ時、誰かに相談してみませんか」

24時間子供 SOSダイヤル

フリーダイヤル

0120-0-78310

24時間、365日受け付けます

宮崎県教育委員会 人権同和教育・生徒指導課

平日毎日
相談

宮崎県子ども SNS相談

LINEでの
相談は
こちら▶



WEBでの
相談は
こちら▶



相談 毎週月～金17:00～21:00
連絡 毎日24時間受付

わかば

宮崎県子ども・若者総合相談センター
(39歳までの子ども・若者とその家族)

相談電話・相談日

0120-730-130

月火水金土(10:00～17:00)



LINE相談